

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度		2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科				
科目名称	専攻演習					授業形態	演習			
科目コード	300020	単位数	2単位	配当学年	4	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	生地 暢							ICT活 用	○	
授業概要	この授業の目的は、社会に貢献できる管理栄養士を目指して、科学的視点および専門的知識を持って、良質で安全な栄養・食事管理を行える力を身につけることである。管理栄養士としての基礎的知識に重要な位置を占める生化学および食品衛生学の観点から、身近なテーマを選び、その理論的背景や現状、その対策について、文献およびインターネットなどを利用して情報を収集する。その情報を分析して、プレゼンテーション資料を作成し、セミナー形式によるプレゼンテーションを行い、質疑応答を行う。									
関連する科目	生化学Ⅰ・生化学Ⅱ・生化学実験・食品衛生学・食品衛生学実験を受講し、単位修得しておく。									
授業の進め方 と方法	身近なテーマを選び、その理論的背景や現状、その対策について、文献あるいはインターネットなどを利用して情報を収集する。その情報を分析して、プレゼンテーション資料を作成し、セミナー形式によるプレゼンテーションを行う。その内容についてディスカッションする。									
授業計画 【第1回】	文献等の調査① 関心があるテーマについて、文献等で事前調査を行う。									
授業計画 【第2回】	文献等の調査① 関心があるテーマについて、文献等で事前調査を行う。									
授業計画 【第3回】	発表テーマの決定とプレゼンテーション資料の作成① 関心あるテーマを決定し、プレゼンテーション資料の作成を行う。									
授業計画 【第4回】	プレゼンテーション資料の作成① プレゼンテーション資料の作成を行うとともに、内容確認を行う。									
授業計画 【第5回】	プレゼンテーション資料の作成① プレゼンテーション資料の作成を行うとともに、補足資料としての文献等の調査を行う。									
授業計画 【第6回】	プレゼンテーション資料の作成① プレゼンテーション資料の作成を行うとともに、発表準備を行う。									
授業計画 【第7回】	セミナー形式によるプレゼンテーションと質疑応答① プレゼンテーション発表を行い、グループ討議および質疑応答を行う。									
授業計画 【第8回】	セミナー形式によるプレゼンテーションと質疑応答① プレゼンテーション発表を行い、グループ討議および質疑応答を行う。									
授業計画 【第9回】	発表成果のまとめ① 討議等を踏まえて、発表成果のまとめを行う。									
授業計画 【第10回】	発表成果のまとめ① 討議等を踏まえて、発表成果のまとめを行う。									

授業計画 【第11回】	文献等の調査② 関心があるテーマについて、文献等で事前調査を行う。
授業計画 【第12回】	文献等の調査② 関心があるテーマについて、文献等で事前調査を行う。
授業計画 【第13回】	発表テーマの決定とプレゼンテーション資料の作成② 関心あるテーマを決定し、プレゼンテーション資料の作成を行う。
授業計画 【第14回】	プレゼンテーション資料の作成② プレゼンテーション資料の作成を行うとともに、内容確認を行う。
授業計画 【第15回】	プレゼンテーション資料の作成② プレゼンテーション資料の作成を行うとともに、補足資料としての文献等の調査を行う。
授業計画 【第16回】	プレゼンテーション資料の作成② プレゼンテーション資料の作成を行うとともに、発表準備を行う。
授業計画 【第17回】	セミナー形式によるプレゼンテーションと質疑応答② プレゼンテーション発表を行い、グループ討議および質疑応答を行う。
授業計画 【第18回】	セミナー形式によるプレゼンテーションと質疑応答② プレゼンテーション発表を行い、グループ討議および質疑応答を行う。
授業計画 【第19回】	発表成果のまとめ② 討議等を踏まえて、発表成果のまとめを行う。
授業計画 【第20回】	発表成果のまとめ② 討議等を踏まえて、発表成果のまとめを行う。
授業計画 【第21回】	文献等の調査③ 関心があるテーマについて、文献等で事前調査を行う。
授業計画 【第22回】	文献等の調査③ 関心があるテーマについて、文献等で事前調査を行う。
授業計画 【第23回】	発表テーマの決定とプレゼンテーション資料の作成③ 関心あるテーマを決定し、プレゼンテーション資料の作成を行う。
授業計画 【第24回】	プレゼンテーション資料の作成③ プレゼンテーション資料の作成を行うとともに、内容確認を行う。
授業計画 【第25回】	プレゼンテーション資料の作成③ プレゼンテーション資料の作成を行うとともに、補足資料としての文献等の調査を行う。
授業計画 【第26回】	プレゼンテーション資料の作成② プレゼンテーション資料の作成を行うとともに、発表準備を行う。
授業計画 【第27回】	セミナー形式によるプレゼンテーションと質疑応答③ プレゼンテーション発表を行い、グループ討議および質疑応答を行う。

授業計画 【第28回】	セミナー形式によるプレゼンテーションと質疑応答③ プレゼンテーション発表を行い、グループ討議および質疑応答を行う。
授業計画 【第29回】	発表成果のまとめ③ 討議等を踏まえて、発表成果のまとめを行う。
授業計画 【第30回】	発表成果のまとめ③ 討議等を踏まえて、発表成果のまとめを行う。
授業の到達目標	1. プレゼンテーション討議を通して、基礎的知識の統合と応用力を身につける。【知識・理解の獲得】 2. 関心があるテーマを決定し、それに関する文献等を調べ、その内容をまとめ理解できる。【情報リテラシーの育成】 3. グループ発表・討議のなかで、自らにフィードバックできる。【コミュニケーションスキルの育成】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)
授業時間外学習【予習】	3年次までに修得した生化学や食品衛生学を中心とした専門科目を復習しておくこと。(約1時間)
授業時間外学習【復習】	他者の発表を見て、評価したり、自分の発表に活かせるようにフィードバックしておくこと。(約1時間)
課題に対する フィードバック	各プレゼンテーションおよびレポートを作成するなかで、その都度、評価・解説する。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する。 1) 各プレゼンテーションの内容 (30点) 2) 発表および質疑応答の態度 (30点) 3) レポートの内容 (40点)
テキスト	特にないが、適宜必要な文献等を提示する。
参考書	必要に応じて適宜紹介する。
備考	